

“医学部分館に生まれた新スペース”の巻

トショカンの舞台裏

2024年1月15日、以前からビデオテープなど旧式化したメディアに占有されデッドスペースとなっていた医学部分館1F視聴覚資料コーナーを整理するとともに、PC用デスクが設置され床面積の割には座席数が少なかった1F閲覧席のデスクと椅子を更新し、本館と同様のラーニングcommonsを設置しました。



……………会話や議論ができるミーティングルーム……………

まず、旧視聴覚コーナーのエリアに防音効果の高い密閉型のパーティションを設置、中にスタッキングデスクとチェアを配置し会話や議論ができるミーティングルームとしました。講義室で使用されなくなったスクロール式スクリーンを流用し液晶プロジェクターを導入することでプレゼンテーションの場としての機能を強化しております。

……………移動・組み合わせ自由なデスクとチェア……………

次に1Fカウンター前の閲覧席をPCデスクからミーティングルームと同じデスクとチェアに置き換え、利用者の要望に合わせて移動や組み合わせが自由にできるようにしました。デスクとチェアを共通化したことで什器の使用効率を高めることにも成功しています。



ミーティングルームについては規則やマナーに反しない限り用途は限定しません。授業、演習、会議、講演、サークル・部活動などのほか、予約が無

い時間帯は閲覧席として開放しています。ミーティングルームの利用にあたっては、利用希望日の前日までに図書館の電子サービス「My Library」の施設予約サービスからオンラインでお申し込みいただくか、医学部分館へ直接お申込みください。

またラーニングcommonsスペースでは個人学習のほか、テーブルの組み合わせを変えて小グループでの勉強会や公開講演会などにも利用できます（スペースを占有する場合は事前にご相談ください）。また、試験前などの繁忙期には予備のデスクと椅子を投入配置し座席数を確保します。



……………マナーを守ってご利用ください……………

なお、ミーティングルーム及びラーニングcommonsスペースにおいても、図書館内の飲食のルールが適用されます（密閉可能な蓋付の容器に入った飲料以外の飲食は禁止です）。快適にご利用いただけるよう、ご理解とご協力をお願いします。